

2024 年 3 月 25 日

環境経営活動レポート

(レポートの対象期間：2023 年 3 月～2024 年 2 月)

株式会社 木島製作所

《目次》

1. 環境経営方針	P-1
2. 事業活動の規模	P-2
3. エコアクション 21 推進組織図	P-3
4. 環境経営目標とその実績	P-4～5
5. 環境経営活動の取組計画と評価	P-6
6. 消火訓練・防災訓練の様子	P-7
7. 環境関連法規制の遵守	P-8
8. 代表者による全体評価	P-8

1. 環境経営方針

〔環境経営方針〕

私達は、「創造」「技術」「誠実な行動」を指針とし、当社に関わる人の幸せを実現できる企業を目指します。

事業を継続していく為に地球環境保全は企業が果たすべき責務であり、当社の取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献できるように努めます。

〔環境経営目標〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取り組みます。

1. 当社の主力事業である金型の設計・製作・板金試作において、材料歩留りの向上、修正回数の削減を推進し、事業活動が環境に与える影響を低減します。
 - ① 二酸化炭素排出量削減のため、使用電力削減・使用化石燃料削減・廃棄物は再資源化に努めます。
 - ② 企業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制するとともに再使用の向上に努めます。
 - ③ 限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
2. 環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を策定し取り組みます。策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 企業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

～ この環境方針は、社内外に公表します ～

2019年 4月 1日

株式会社 木島製作所

代表取締役 木島政志

2. 事業活動の規模

1. 事業者及び代表者名

株式会社	木島製作所
代表取締役	木島 政志

2. 所在地

〒379-2311 群馬県みどり市笠懸町阿左美 766 番地の 8

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者:	代表取締役	木島 政志
環境管理責任者:		高橋 敏一
担当:	E A 2 1 推進事務局	佐野 美由紀
連絡先:	TEL	0 2 7 7 - 7 7 - 1 1 1 8
	FAX	0 2 7 7 - 7 7 - 1 1 1 3

4. 事業の内容・規模

金属プレス金型、設計・製作・精密板金試作・金属プレス加工。

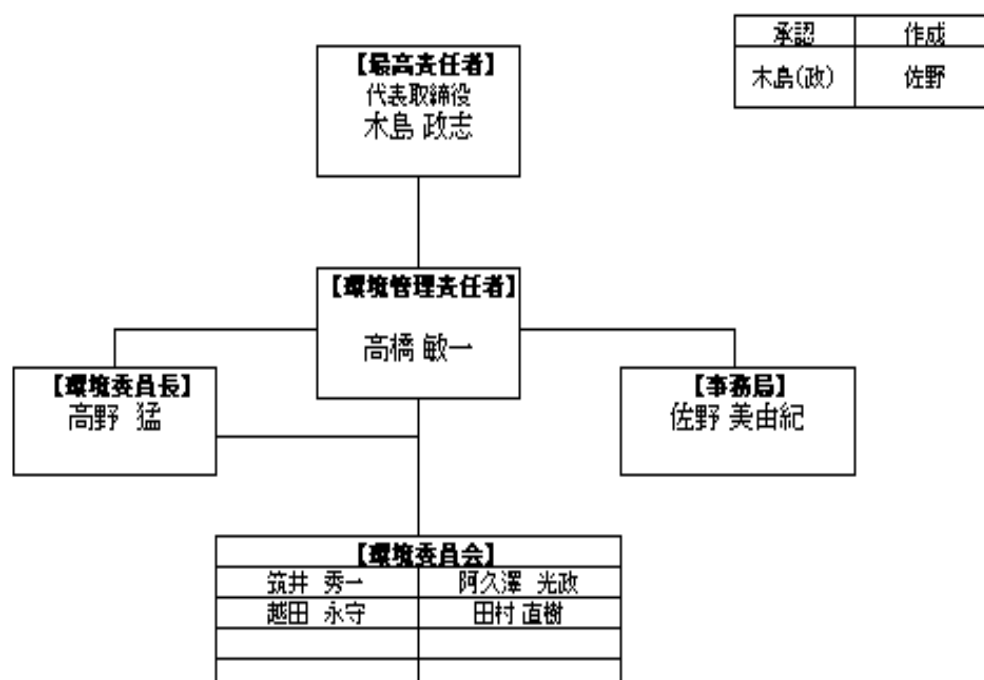
従業員数:	10 名
敷地面積:	2.046 m ²
工場面積:	891 m ²

5. 対象範囲

株式会社木島製作所、全組織、全活動で認証登録しています。

3. エコアクション 21 推進組織図

2024年1月15日作成



職名	役割
最高責任者	【代表取締役 木島 政志】 ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の業務に関わりなく、兼務で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築、運用、維持に必要な経営諸資源(人材、資金、機器設備、技術技能を含む)を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション21の構築、運用に関する情報を収集し環境経営方針、環境経営目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ訂正を指示する。
環境管理責任者	【高橋 敏一】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的、効果的、な運用を図り 目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い最高責任者による見直しのための情報として、構築、運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	【佐野 美由紀】 事務局として、環境責任者を補佐し、エコアクション21に関する事務全般を所轄する。
環境委員長 環境委員会	【高野 猛】 最高責任者、環境管理責任者、事務局、環境委員会で組織し、3ヶ月1回環境管理責任者が社員全員を召集する。環境経営目標の設定、環境経営活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が認めた者は出席することができる。
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する。 ②自分の役割を理解し、自主的・積極的に環境経営活動に参加する。

株式会社 木島製作所

4-1. 環境経営目標とその実績

事業規模

活動規模	単位	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
売上高	百万円	88.2	100.43	111.07	84.28
従業員数	人	9	9	10	10
敷地面積	m ²	2,046	2,046	2,046	2,046
工場面積	m ²	891	891	891	891

※従業員数：11 人（2023 年 3 月～2023 年 12 月）、10 人（2024 年 1 月～2024 年 2 月）

総量数

環境目的項目	単位	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
二酸化炭素排出量 の総数	kg	70,742.45	65,509.59	68,270.25	51,697.65
廃棄物の総数	kg	895	1,205	1,280	1530
水資源使用量 の総数	m ³	144	166	173	193

4-2. 環境経営目標とその実績

今までのエコアクションの経験・データを元に、新たな計画を立て温室効果ガス、環境への負荷の削減に努めていきます。

過去3年間の実績データ

環境目的項目	単位	2020 年	2021 年	2022 年
二酸化炭素排出量の削減	kg/百万円	802.1	652.3	614.7
廃棄物の削減	kg/百万円	7.5	12.0	11.5
水資源使用量の削減	m ³ /1 社員	16.0	18.4	18.2

環境目的項目	単位	2022 年度実績 (目標の 基準値)	2023 年度		結果 (目標に 対して)	2024 年度の 目標 (2022 年度実績 より 2%削減)	2025 年度 までの目標 (3%削減)
			目標 (2022 年度実績 より 1%削減)	実績			
二酸化炭素排出量の削減	kg/百万円	614.7	608.6	613.4	-0.2% ×	602.4	596.3
廃棄物の削減 (木くず・廃プラ・ 水溶性廃油)	kg/百万円	11.5	11.4	18.2	58.3% ×	11.3	11.2
水資源使用量の削減	m ³ /1 社員	18.2	18.0	17.8	-2.2% ○	17.8	17.7

※水資源使用量は、社員・パート、計 11 人(3 月～12 月)、計 10 人(1 月～2 月)で算出。

※二酸化炭素排出量を把握する際に用いた購入電力の排出係数は、
東京電力 0.376kg-CO₂/kWh です。

※廃棄物に関しては、金属・一般ごみはリサイクル資源として算出。

※化学物質(潤滑油)は、毎月数量管理をしています。

※長期目標の数値は、2023 年に計画。(3 年後の目標値として)

5. 環境経営活動の取組と評価および次年度の取組み

取組計画	評価
売上高百万円に対して、 二酸化炭素排出量の削減 ①空調温度適正化・表示 ②照明・不要時の電源OFFの推進 ③化石燃料の削減 ④エコドライブ推進 ⑤コンプレッサーの効率向上 ⑥原因分析と削減方法の検討	前年度に比べて、総量数は24.3%削減、売上高による排出量は0.2%削減することができましたが、目標は未達となってしまいました。 「次年度の取組」 夏季や冬季はエアコン稼働による電力使用量が増加するので、設定温度の管理や稼働時の室内環境の管理を行います。
売上高百万円当り廃棄物の削減 ①分別ルールの徹底 ②廃棄物置場の整備 ③産廃業者との契約書の確認 ④マニフェストの管理方法の確立 ⑤両面印刷の徹底 ⑥原因分析と削減方法の検討	前年度に比べて、総量数は19.5%増加、売上高による排出量は58.3%増加してしまいました。 「次年度の取組」 返却場所が不明な木パレットの廃棄が多いので、鋼材納品時に手配先ごとに仕分けをして、返却できる体制を整えなおします。
社員一人当りの水資源使用量の削減 ①毎月のメータを確認する（漏水防止） ②節水表示 ③トイレの節水 ④原因分析と削減方法の検討	前年度に比べて、社員1人当たりの使用量は2.2%削減できました。 「次年度の取組」 今年度よりさらに1%削減する為に、水漏れ確認や節水を心掛けます。
グリーン購入比率の向上 ①対象品目の調査（エコマーク商品） ②購入実績の把握 ③従来品との価格比較 ④従来品との性能比較 ⑤購入品目の選定	省エネ対象機への入れ替えを推進しました。 今期実績…細穴加工機の入替を実施しました。 「次年度の取組」 来期は、ワイヤーカット加工機と平面研磨機の入替を予定しています。
化学物質の管理 ① 保管量の管理 ② 保管量の把握	潤滑油の保管場所の2Sを行い、液漏れや転倒を防ぐ為に使用頻度の高いものは下段へ移動しました。 「次年度の取組」 液化窒素や液化酸素などのガスボンベ類の保管場所や使用量の把握を行います。
本業エコ ① マシニング加工時間の短縮・検討 ② 定時間内の作業時間完了のための段取り計画 ③ 作業準備の段取りの効率化 ④ 3D スキャナを活用し、早期に不具合箇所を特定して修正回数を削減	3D スキャナの機械を最新化にしたので、以前より精度が上がり、検査時間が短縮できました。 「次年度の取組」 引き続き、金型修正回数の削減への取組みと作業者の多能工化を進めて、無理・無駄を極力少なくした生産を行い、納期短縮と収益率を向上させて、お客様へ貢献できる体制を整えていきます。

6. 消火訓練・防災訓練の様子



消火訓練
2023 年 11 月 10 日



コンプレッサー故障時の対応訓練
2023 年 11 月 10 日

7. 環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	具体的な対応	遵守状況
自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別処置法	不要なアイドリングを抑え、エコドライブを意識する。	遵守
浄化槽法	定期点検の実施。	遵守
騒音規制法	第2種区域の規制値を遵守する。	遵守
振動規制法	第2種区域の規制値を遵守する。	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	マニフェストの管理。分別、廃棄保管場所等の管理。	遵守
自動車リサイクル法	リサイクル委託用紙に記入済。	遵守
消防法	市町村条例に基づき、重油量の管理。	遵守
公害防止組織法	公害防止管理者を選任する。	公害防止管理者は現在不在。 今後の取得を目指し計画中。
水質汚濁防止法	汚濁物質を流さない。	遵守
大気汚染防止法	汚染物質を出さない。	遵守
労働安全衛生法	定期健康診断の実施。	遵守
フロン排出抑制法	エアコンの簡易点検の実施。	遵守

(2) 違反については自社関係の違反はありません

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。また、近隣住民からの苦情も無く、訴訟も同様にありませんでした。

8. 「代表者による全体評価と見直しの結果」

エコアクション21に取組みを開始して16年目が終了しました。

今期は、水使用量は目標達成でしたが、CO2排出量と廃棄物排出量が目標未達となっていました。特に廃棄物排出に関しては、排出方法の見直しが重要で来期への取り組み課題とします。